

令和4年度

# 自己点検・自己評価

若狭医療福祉専門学校

## 自己点検・自己評価

### 評価項目の達成及び取組状況

#### (1) 教育理念・目標

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや適切…2、不適切…1
・学校の理念・目的・目標は定められているか	④ 3 2 1
・学校における人物像が明確となっているか	④ 3 2 1
・社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④ 3 2 1

#### 課題・改善点

世界的に入国規制が緩和され、外国人留学生が予定通り入国・進学している。介護人材不足の担い手となれるよう、生活面を含めたフォローもしながら指導していく必要がある。

(2) 学校運営

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや適切… 2、不適切… 1
・ 目的等に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1
・ 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④ 3 2 1
・ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、 有効に機能しているか	④ 3 2 1
・ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④ 3 2 1
・ 意思決定システムは確立されているか	④ 3 2 1
・ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 ③ 2 1

課題・改善点

組織運営の効率化を図るため、電子決裁システムを導入し、また、学園独自のシステム AVOS (AOIKE バーチャルオンラインスクール) を活用し、映像等による予習・復習や課題提出など学生の学習支援を行っている。さらに授業評価や成績の管理など教務事務についても一貫して行い、業務効率化を進めている。

(3) 教育活動

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや適切… 2、不適切… 1			
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
・修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④	3	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	④	3	2	1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
・資格取得に対する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④	3	2	1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	③	2	1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	④	3	2	1

課題・改善点

新入職員向けの研修はもちろん、人材育成目標における課題の共有や教育の質向上のため、定期的に教職員研修を行っている。今後は外部の研修を含め、専門分野の能力開発も積極的に行いたい。

#### (4) 教育成果

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや適切… 2、不適切… 1
・就職率の向上が図られているか	④ 3 2 1
・資格取得率の向上が図られているか	④ 3 2 1
・退学率の低減が図られているか	4 ③ 2 1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 ③ 2 1

#### 課題・改善点

前年度に比べ高い就職率・資格取得率と、退学率の低減を図る事ができた。  
今年度は外部講師として、社会で活躍する卒業生を迎え、取得した資格の活かし方やキャリアアップについて講演会を行った。引き続き、医療福祉業界の魅力を伝えていくことはもちろん、学生一人ひとりと向き合い退学率低減を図っていく。

(5) 学生支援

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや適切… 2、不適切… 1			
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
・学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
・保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	③	2	1

課題・改善点

円安や資源価格上昇に伴う物価高の影響により経済的に困窮した学生に対して、学生生活を送るための食費や修学に必要な消耗品等の費用を支援するため、日本学生支援機構の助成金等を活用し、QUO カードの給付を行った。引き続き分割納入などにも対応し、相談に応じる体制を整えている。

(6) 教育環境

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや適切… 2、不適切… 1			
・施設設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④	3	2	1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
・防災に対する体制は整備されているか	④	3	2	1

課題・改善点

フィリピンのデ・ラサール大学やファーイースタン大学など海外の大学と姉妹校協定を結び、学生同士の留学や研修など国際交流を推進していく。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや適切… 2、不適切… 1			
・学生募集活動は、適正に行われているか	④	3	2	1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
・学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

課題・改善点

感染症拡大防止に努めながら、引き続きオンラインでの個別説明会と対面でのオープンキャンパスを行った。

学生募集活動に関しては、各種SNSをブラッシュアップし、引き続き学校の魅力を外部に発信してだけでなく、分野希望者数を増加させるため高校訪問だけでなく中学校にも訪問し周知活動を実施していく。

学納金については、昨今の物価高騰を鑑み、見直しを検討していく必要がある。

(8) 財務

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや適切… 2、不適切… 1			
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④	3	2	1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
・財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
・財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

課題・改善点

人口減少における今後の入学生減少や、留学生受入れ増加に向け、学科改編や学園全体での連携など、引き続き、中長期的な取り組みが必要である。



(9) 法令等の遵守

評価項目	適切… 4、ほぼ適切… 3、 やや適切… 2、不適切… 1			
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④	3	2	1
・自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

課題・改善点

年間を通し、教職員研修での周知徹底、意識啓発を行っている。  
自己点検・自己評価結果はホームページを通じ公開している。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや適切…2、不適切…1
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④ 3 2 1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④ 3 2 1
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練を含む）の受託等を積極的に実施しているか	④ 3 2 1

① 課題・改善点

感染状況も見ながら、積極的に地域イベントやボランティアへ参加したほか、公共職業訓練を継続的に受託し、地域医療を支える人材教育に努めている。